



自由民主



衆議院議員 とがし博之

1019 通信

— 永田町から —

国内の各地域・地方が、それぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会をかたちづくることを目的とした「地方創生」。魅力あふれる地方を築いていく為、今後秋田県はどのように進んでいくべきかとがし博之氏に「地方創生」の現状を報告していただきました。

石破茂地方創生担当大臣と
とがし博之代議士は
**全力で「秋田創生」への
道を拓きます。**



人口減少は
“静かなる
我が国の
有事”

人口減少・超少子高齢化の現状を
秋田創生のチャンスと捉え、
**秋田を変える！
みんなで変える！！**

なぜいま我が国の最優先政策が「地方創生」なのか？

歯止めが
かからない
人口減少

加速される
東京一極
集中化

地方と大都市の
著しい
経済格差

— 始まっている地方創生への柱となる5年の基本戦略 —

地方創生は霞が関下は
分からない!

地方

【青写真づくり(基本方針) → 1年間】
自立につながるよう自らが考え、
責任を持った戦略を推進

【実行(事業の本格実施) → 4年間】
「情報・人・財政～多様な支援」を
切れ目なく展開

国

成功への最も重要なカギ

住民と産・官・学・金・労・言の結集した協力と行動

(産業界) (行政) (大学) (金融機関) (労働団体) (マスコミ)



◎富樫代議士が主導し、実現した 秋田県知事・市長会 会長・町村会 会長・経済界 各種団体等と石破大臣・山際 経済産業副大臣との要望懇談会。(7月5日)